

2020年12月17日

関係各位

新型コロナウイルス感染症に関連するお知らせ  
(佐世保市発生クラスターとの関連等、状況のご報告)

12月13日(日)から14日(月)にかけて佐世保市内におきましてクラスターの発生した障害福祉サービス事業所の利用者の方で14日(月)に検査実施をされ、新型コロナウイルス感染症陽性となった方が、当施設の通所利用者様でもあり、先週の9日(水)に当施設を利用していたことが15日(火)に判明いたしました。

当該陽性者の方は、12日(土)に発症しており、9日(水)に接触した職員や利用者様については、濃厚接触者の定義である発症2日前からの接触にはあたらない(9日は発症3日前)ため、当施設には濃厚接触者はいないという、保健所の見解をいただいたところです。

しかしながら施設といたしましては、濃厚接触者には当たらないものの、念のため、9日(水)の利用日において、ある程度接触したと思われる職員4名の検査を15日(火)に独自におこない、同日、全員の陰性が確認されております。

また濃厚接触者には当たらないものの、施設の特徴を勘案いただき、不安払しょくのため、9日(水)の利用日において、ある程度接触されたと思われる利用者7名の方の検査を15日(火)に保健所にお願ひし、16日(水)に実施、翌17日(木)朝、全員、陰性との結果を頂きました。あわせて保健所からは特に制限なく通常通りの営業継続で構わないとのご指導をいただいております。

入所施設におきましても、従前より感染対策を徹底しながら、ゾーニングを行い、通所事業所とは分離して、感染対策を徹底しながら運営を継続しております。

ご家族の皆様、地域の皆様、関係各位様にはご心配をおかけいたしますが、現状は上記のような状況でありますので、根拠のない流言飛語等で過剰なご不安を抱かれませぬようお願い申し上げます。

今後も、十分に感染症対策を行いながら、施設運営を継続してまいりますので皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

社会医療法人財団白十字会  
介護老人保健施設サン  
施設長 石橋 經久